

2024年5月13日
株式会社あさひ

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め、企業価値を持続的に向上させることを目的として、取締役会の実効性に関する評価を実施し、その結果がまとまりましたので、以下のとおりその概要をお知らせいたします。

一、取締役会評価実施概要

(1) 評価方法

2024年2月期は、当期末時点の取締役全員を対象に、アンケート形式による自己評価を実施し、当該結果について取締役会で分析及び評価いたしました。

(2) アンケート項目

- | | |
|-------------|---------------------------|
| ① 取締役会の構成 | ⑤ 取締役会を支える体制 |
| ② 取締役会の運営状況 | ⑥ デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進 |
| ③ 取締役会の議題 | ⑦ 前年の評価結果に対する取組み |
| ④ 社外取締役の在り方 | |

二、評価結果

実効性評価の結果、取締役会の構成、運営状況、議題、体制の各面において、当社の取締役会は概ね適切に機能しており、取締役会の実効性が前回評価時より向上していることを確認いたしました。当社の現状に即した議論、適切なテーマの選択と意思決定等、当社の持続的な成長と企業価値の向上に必要な実効性を有しているものと評価されます。

2024年2月期におきましては、コーポレート・ガバナンス体制強化の一環として経営の監督と執行の分離を進めるべく、執行役員制度の導入を決定したほか、マテリアリティの特定やTCFD提言への賛同及び気候変動への対応などのサステナビリティに関する取組みを推進する等、当社の持続的な成長のための議論を深めてまいりました。

課題としましては、中長期的な経営方針についての議論を更に深めていくこと、企業価値の向上に資するコーポレート・ガバナンス改革やサステナビリティ経営を更に推進していくこと、監視・監督機能を更に高めるためのテーマをより具体化していくこと等が確認されましたので、引き続き課題解決に向けた取組みを実行してまいります。

当社は、今回の評価結果を踏まえ、取締役会の実効性の維持、向上のため、今後も継続的に検討を進めてまいります。

以上